

経営会議の内容

件 名	大和商工会議所跡地、市民活動センター跡地、大和市青少年センター跡地の活用及びやまと公園の改修整備の方向性について
所 管 部	こども部、環境農政部
日時・場所	平成30年11月21日（水）9：00 ～ 9：25 政策会議室
出 席 者	市長、副市長、教育長、市長室長、政策部長、総務部長、市民経済部長、環境農政部長、健康福祉部長、こども部長、文化スポーツ部長、街づくり計画部長、都市施設部長、病院事務局長、消防長、教育部長、議会事務局長、ほいく課長、みどり公園課長
提 出 理 由	当該市有地の活用及びやまと公園の改修整備の方向性について、了承を得るため
会議経過	【主な意見等】 ・ 今後、市民活動センター跡地に隣接する薬剤師検査室の取り扱いに係る検討は、政策部が中心となって関係各部と調整しながら進めていきたいと考えている。 ・ それぞれの跡地とやまと公園は一体的に活用していくということだが、全体を公園とみなすわけではないという理解で良いか。また、全体として新たにネーミングを付けることは考えているか。 （所管部）やまと公園は都市公園となっているが、今回の跡地整備で、公園の区域を変更することは考えていない。新たなネーミングを付けるかということについては、現時点では未定である。 ・ 青少年センター跡地には、細長くて活用しにくい部分があり、ここは保育施設として活用しない可能性があると考えている。 ・ 整備する保育所は、0歳から2歳までの低年齢児型にする方向とのことだが、この年齢に特化する理由は。 （所管部）保育需要が集中するのは0歳から2歳であることから、この年齢の定員を増やすために低年齢児型の保育所とする。また、3歳以上については、送迎ステーション機能を活用するなど、待機児童対策を推し進めていきたいと考えている。 ・ やまと公園は樹木が多く暗いイメージがある。今回の改修整備で樹木はどのように扱うのか、考えを教えてほしい。 （所管部）線路側の園地には芝生を設置する予定のため、ある程度、伐採していく必要があると考えているが、シンボルとなるような樹木は移植して残していきたい。 ・ 季節を感じられるような樹木の設置も検討してほしい。 ・ 施設整備に関して、補助金等の活用予定を教えてほしい。 （所管部）保育施設の整備については、リース方式を想定しているため、国庫補助等の対象にはならない。一方で、保育所の設置、運営は民間事業者となるため、運営費には国の補助が入り、トータルコストとしては、この案が最も市の歳出を抑えられる。また、公園の設備改修については、防衛省の補助金を活用する予定である。 ・ 跡地の活用の方向性について、市議会へ説明するタイミングはいつ頃になるか。 （所管部）市議会への説明のタイミングについては、今後、調整が必要であると考えている。 ・ やまと公園に面する小田急線の高架下は、駐車場、駐輪場となっているが、より安全な歩行空間を確保したいということであれば、施設整備のタイミングで鉄道会社と調整しても良いと思う。

	・設計施工のリース方式で費用の平準化は図れるものと考えてるが、最終的に割高になってしまわないよう注意してほしい。 ・やまと公園の改修整備は、一括で行うのか、それとも、分割で行うのか。 （所管部）詳細はまだ決まっていないが、保育所の整備が先行するので、南側から改修整備を進めていけば良いと考えている。 ・当該地は、災害時には貴重なオープンスペースとなる。夜間の防犯対策として、フェンスの設置も考えているとのことだが、災害発生時の対応についても考慮しておいてほしい。 ・駅の近くに低年齢児向けの保育所ができることは、子育て世代にとって、非常に心強いことだと思う。
会議結果	案のとおり、進めていく。